

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施結果について

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A 総事業費	B 補助対象事業 費 (C+D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)			G 補助対象外 経費
1	交野市認定こども園等従事者応援給付金	①国の緊急事態宣言時に新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しながら継続して保育を実施した市内認定こども園等の従事者に対して、感謝と慰労の意を表するために給付金を支給する ②③給付金 16,750千円 保育教諭等 323人×3万円=9,690千円 幼稚園教諭及びその他事務員等 353人×2万円=7,060千円 ④市内認定こども園、小規模保育施設、幼稚園、認可外保育施設(一部除く)の従事者	R3.4.1	R3.6.30	16,750,000	16,750,000		16,750,000	-	-	-	対象施設27園に対して給付金を交付	■事業の実施結果 コロナ禍の中、継続して教育・保育を実施する幼稚園、認定こども園等28施設に対して給付金を交付した。 ■効果検証 施設を通して対象者に慰労金が支給されたことで、コロナ禍の感染症拡大防止に留意しながら継続して教育・保育の提供を継続することの心理的負担の軽減を図ることができた。
2	新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金(薬剤師)	①コロナ禍の下、社会的ニーズに応えるため、新型コロナウイルス感染症疑いの患者との接触等を実施した薬剤師(対応従事者)に対して、感謝と慰労の意を表するために給付金を支給する。 ②慰労金 1,420千円 ③管理薬剤師16人×3万円=480千円 薬剤師47人×2万円=940千円 ④薬剤師	R3.4.1	R3.10.5	1,420,000	1,420,000		1,420,000	-	-	-	令和2年度に国で実施された新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金(医療分)の対象とならなかった薬剤師(63人)に対して、感謝と慰労の意を表す。	■事業の実施結果 慰労金支払いの対象である薬剤師(63人)に慰労金の支払いを行った。 ■効果検証 薬剤師に対し慰労の意を表すことができ、意欲の向上を図ることができた。
3	放課後児童会等従事者応援給付金	①国の緊急事態宣言が発令される中、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ、継続して保育を実施した放課後児童会等の従事者に対して、感謝と慰労の意を表すために給付金を支給するもの。 ②給付金計:2,060千円 ③指導員 :40人×3万円=1,200千円 補助員等 :43人×2万円=860千円 ④放課後児童会指導員及び補助員等	R3.4.1	R3.8.10	2,060,000	2,060,000		2,060,000	-	-	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ、継続して保育を実施した放課後児童会等の従事者約90名に対して、2~3万円の給付金を支給する	■事業の実施結果 指導員40人(1,200,000円)、補助員等43人(860,000円)=合計83人2,060,000円の給付金を支給した。 ■効果検証 国の緊急事態宣言が発令される中、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ、継続して保育を実施した放課後児童会の従事者83人に対して、感謝と慰労の意を表すことで、事業継続に資することができた。
4	介護保険サービス事業所・障がい福祉サービス事業所特別支援金	①コロナ禍で厳しい経営環境が続く中において、感染対策を講じた上で、高齢者・障がい者(児)の生活に必要なサービス提供を継続している市内の介護保険サービス事業所及び障がい福祉サービス事業所に対する支援を目的に、サービス種類ごとに特別支援金10万円を支給するもの ②③特別支援金(介護保険100千円×115事業所、障がい福祉100千円×120事業所) ④福祉事業所	R3.4.1	R3.6.25	23,500,000	23,500,000		23,500,000	-	-	-	サービス提供が継続されるよう、サービス種類ごと、介護事業所115、障がい福祉施設120に対して10万円を支給	■事業の実施結果 コロナ禍において、必要なサービス提供が継続して可能となるよう、サービス提供事業所に対し、サービス種類ごとに10万円の支援金を支給するものとし、計235サービスに対して支援金を支給した。 ■効果検証 サービス提供事業所を支援することにより、感染対策を講じつつ、継続的なサービス提供体制の確保が可能となり、要支援者の生活の維持を図ることができた。
5	福祉サービス継続支援事業	①福祉サービス提供事業所が新型コロナウイルス感染症に係る影響により閉鎖された際、当該事業所が行っていたサービスについて、当該事業所に代わり、必要なサービスを提供する事業所に対して、また、サービスが必要な在宅高齢者・障がい者等が濃厚接触者となった際、継続して必要なサービスを提供する事業所に対しての支援を目的に、支援金として2万円を支給するもの ②③支援金(代替サービス提供等の支援を行った場合、サービス提供対象者1人につき20,000円×6件=120,000円、濃厚接触者となったサービス利用者に対し、サービス提供を継続した場合、サービス提供対象者1人につき20,000円×35件=700,000円) ④福祉事業所	R3.4.1	R4.3.31	820,000	820,000		820,000	-	-	-	利用者等の感染等があった場合でもサービス提供が継続されるよう、一定条件の下、39のサービス提供事業所に対し2万円を支給	■事業の実施結果 コロナの影響によりサービス提供事業所が閉鎖した際に代替サービスを提供した事業所に対して、また、利用者がコロナ陽性となった場合においても継続してサービス提供を行った事業所に対して、継続したサービス提供体制への支援を目的に、2万円の支援金を41件支給した。 ■効果検証 要支援者が、コロナの影響を受けることなく、継続して必要なサービスが提供される体制の確保が可能となり、要支援者の生活の維持を図ることができた。
6	中小企業者等事業継続支援金事業	①新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、大阪府制度融資等を活用し事業の継続に取り組む市内事業者の支援を行う。 ②補助金(対象事業者へ100千円):3,900千円、役務費(郵便料):8,568円、需用費(印刷製本費)6,511円 ③100千円×39事業者 ④民間事業者(法人・個人)	R3.4.5	R3.11.12	3,915,079	3,915,079		3,915,079	-	-	-	給付件数:200事業者	■事業の実施結果 新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、大阪府制度融資等を活用し事業の継続に取り組む市内の39事業者へ10万円の給付を行った。 ■効果検証 支援金を支給し、市内事業者の事業継続を支援した。

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額 (単位:円)						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A 総事業費	B 補助対象事業 費 (D+D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)			G 補助対象外 経費
7	地域公共交通運行継続支援事業	①コロナ禍の長期化に伴う、外出自粛の影響による利用者数の減少の中においても市民生活の維持のため、密集・密接に配慮し運行継続する地域の公共交通事業者に対して支援を行う ②運行継続に対する支援 ③25万円を上限に運行状況に応じて交付 ④市内に営業所(福祉有償運送事業者にあつては事務所)を置く、路線バス及びタクシー事業者並びに福祉有償運送事業者(介護タクシー)でかつ、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言(令和3年1月14日)以降においても引き続き運行継続する公共交通事業者	R3.10.15	R4.3.31	2,232,500	2,232,500		2,232,500	-	-	-	バス事業者1社、タクシー事業者2社、福祉タクシー・福祉有償運送事業者4社に対し、運行継続に対する支援として給付金の支給を行う。	■事業の実施結果 コロナ禍における事業継続支援のため、市内事業者4事業者(バス事業者1、タクシー事業者1、福祉タクシー事業者2)に支援金を交付した。 ■効果検証 地域公共交通運行継続支援事業の実施により、公共交通の維持に寄与した。
8	商業活性化推進事業	①コロナ禍で影響を受けた飲食店等を支援するため、商業団体の販売促進事業(バル事業)の補助を行う。また、バルチケットはバス乗車券セットで販売し、お店巡りにバスを利用することで公共交通の利用促進を促す。 ②③バルプレミアム費用968千円、広告・印刷等委託費2,365千円、バス乗車費用等1,178千円 ④商業団体・事業者	R3.7.26	R4.3.31	4,511,000	4,511,000		4,511,000	-	-	-	バルチケット使用率:90%以上	■事業の実施結果 2,500円分のバルチケットと京阪バスの乗車券(230円×4枚綴)のセットを2,000円で販売し、来店が減少している市内店舗への集客を誘致した。 チケット販売数1,940セットを販売。使用期間は令和3年10月17日～令和4年1月31日。 ■効果検証 バルチケットと乗車券を市民が利用することで、市内店舗のPR、新規を含む来店の契機となり市内消費喚起や地域の活性化につながった。バルチケット使用率は99.76%
9	自治振興補助金(集会所等利用環境強化事業)	①各地区集会所において感染症拡大予防に必要な備品の購入や工事の実施を促進するため、一定の基準に基づき、当該事業の実施に対し補助金を給付する ②負担金、補助および交付金 7,690,000円 ③(1)「延床面積が250㎡以上の集会所施設」または「2階建て以上の集会所施設」…4,725,000円 (2)それ以外の施設(31施設)…2,965,000円 ④各地区・市内集会所55施設	R3.4.30	R4.2.25	7,690,000	7,690,000		7,690,000	-	-	-	市内集会所及び公民館59施設に補助金を給付	■事業の実施結果 各集会所等へ感染症拡大予防に必要な備品購入や工事実施が促進され、55施設で補助金が活用された。 ■効果検証 感染症拡大予防の取組をされたことにより、施設が安心できる地域活動や交流の場として活用されるようになった。
10	防災活動支援事業(防災備品の購入)	①災害時における避難所での感染防止対策としての環境整備を行う。 ②③備品購入費(ポータブルワイヤレスアンプー式157,190円×2台) ④市内指定避難所等	R3.12.1	R4.3.31	314,380	314,380		314,380	-	-	-	指定避難所として2台購入。	■事業の実施結果 避難所で感染症対策を実施しつつ、避難者に対して必要な情報を周知するためにワイヤレスアンプー式(2台)の購入を行った。 ■効果検証 購入したワイヤレスアンプー式を活用することにより、感染防止対策となり、避難所職員、避難者の安心に繋がった。
11	新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る庁舎整備事業	①安心して庁舎等を利用できるよう、衛生環境を保つための物品等を整備する。 ②③ ・消耗品費(消毒液、非接触アルコールディスペンサー、アクリルパーテーション等) 2,975,261円 ・役員費(エアコン移設作業等) 99,000円 ・工事請負費(執務室改修、エアコン・照明取付工事、庁舎トイレの手洗い自動水栓化等工事等) 5,407,600円 ・備品購入費(空気清浄機、非接触検温機、空気清浄機付きエアコン等) 4,003,098円 ④庁舎等	R3.4.1	R4.3.31	12,484,959	12,484,959		12,484,959	-	-	-	衛生環境を保つための物品等を整備し、庁舎内でのクラスター発生等を抑止する。	■事業の実施結果 庁舎内の衛生環境を保つため、物品等を整備し、庁舎内でのクラスター発生等を抑止した。 ■効果検証 庁舎内の新型コロナウイルス感染予防の物品等が整備されたことにより、クラスターの発生等が抑止されたため、事業効果が十分発現しているといえる。

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額 (単位:円)						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A 総事業費	B 補助対象事業 費 (D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)			G 補助対象外 経費
12	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴うトイレ改修事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、施設内のトイレ手洗い水栓を自動化、和式便器を洋式化し飛散防止対策を図り、市民の安心安全な利用を確保する。 ②6,254千円 ③設計委託料一式 495千円 工事請負費一式 5,759千円 ④健康増進センター	R3.4.1	R3.12.28	6,254,000	6,254,000		6,254,000	-	-	-	衛生環境を保つための施設改修を行い、館内の感染拡大防止する。 ■事業の実施結果 健康増進センターにおける和式便器の一部を洋式化し、手洗いの自動水栓化をおこなった。 ■効果検証 施設改修を行ったことで、感染拡大防止に対応することができた。	
13	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う自動消毒液噴射機設置事業	①交野市立健康増進センターにおいて、自動消毒液噴射機を設置し、感染拡大防止を図る。 ②備品購入費(自動消毒液噴射器1台) 16千円 ③自動消毒液噴射器1台 16千円 ④交野市立健康増進センター	R3.4.1	R3.7.31	15,356	15,356		15,356	-	-	-	衛生環境を保つための備品を整備し、館内の感染拡大防止する。 ■事業の実施結果 感染拡大防止への対応として、自動消毒液噴霧器を購入し設置した。 ■効果検証 備品設置を行ったことにより、感染拡大防止に対応することができた。	
14	認定こども園等新型コロナウイルス感染症対策事業	①令和3年度新規開設3園において、新型コロナウイルス感染症対策を徹底できるよう空気清浄機等の設置費用の補助を実施する。 また、上記補助事業とは別に感染症対策を徹底できるよう、既存園も含めてマスク等の購入費用を補助する。 ②③ 9,439千円 空気清浄機776千円、非接触体温計215千円 マスク、消毒液2,899千円、備品購入費5,549千円 ④市内認定こども園、保育所、小規模保育施設	R3.4.1	R4.3.31	9,438,579	9,438,579		9,438,579	-	-	-	対象園19園の内15園に対して補助を実施。 ■事業の実施結果 感染症対策を実施する認定こども園等15園に対して補助を実施した。 ■効果検証 認定こども園等が実施する感染症対策に対する補助を実施することで、施設内における感染拡大防止が図られた。	
15	市立認定こども園の自動水栓化事業	①市立認定こども園2園において、新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために、蛇口を自動水栓とすることで、非接触化を推進する。 ②③工事請負費1,498千円 1,497,225円(2園、自動水栓1園24か所) ④市立認定こども園2園	R3.4.1	R4.3.31	1,497,225	1,497,225		1,497,225	-	-	-	市立2園に対し、各園24か所の自動水栓化を実施 ■事業の実施結果 市立園2園で、各園24か所の自動水栓化を実施した。 ■効果検証 市立園2園において、各園24か所の蛇口を自動水栓に変更することで非接触化が図られ、施設内における感染拡大防止に繋がった。	
16	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う環境整備事業	①トイレ・手洗い場の水栓自動化とオートディスペンサー(ソープ)の設置により、感染拡大防止にかかる環境整備を図る。 ②工事請負費・消耗品費 ③自動水栓 38,500×1=38,500円、器具取付費等 8,800円、オートディスペンサー 4,858円×2=9,716円、手洗い水栓自動化工事7箇所一式445,000円 ④交野市立地域子育て支援センター・児童発達支援センター	R3.4.1	R3.12.31	502,016	502,016		502,016	-	-	-	【子育て支援センター】 ■事業の実施結果 トイレ・手洗い場の水栓自動化(1箇所)とオートディスペンサー(2箇所)を設置することで、コロナ感染拡大予防につながることができた。 ■効果検証 交野市立地域子育て支援センターについては、感染予防を徹底したため、新型コロナウイルス感染症による休所措置は実施しなかった。 【児童発達支援センター】 7箇所の自動水栓化を行い通所児童等の衛生環境の向上に寄与する。 ■事業の実施結果 トイレ・手洗い場の7か所を自動水栓化し、衛生環境の向上を図ることができた。 ■効果検証 自動水栓化したことにより、衛生環境の向上に寄与した。	
17	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う備品等設置事業	①交野市立世代間交流センター及びボランティアセンターの玄関にタブレット型体温測定カメラやスタンド付ノータッチ式及び自動ディスペンサー(消毒液)を設置し、また、洗面台(トイレ)の手洗いレバー等を自動センサー水栓へ取り替え、当該施設利用者の感染拡大防止を図る。 ②(1)タブレット型体温測定カメラ (2)スタンド付ノータッチ式ディスペンサー及び自動ディスペンサー (3)洗面台(トイレ)の手洗い自動水栓設置工事一式 ③(1)1台/62,700円(2)7台/34,892円(3)20台/990,000円 ④世代間交流センター・ボランティアセンター	R3.4.1	R4.3.31	1,087,592	1,087,592		1,087,592	-	-	-	衛生環境を保つための物品等を整備し、庁舎内の感染拡大予防対策を適切に行う。 ■事業の実施結果 新型コロナウイルス感染症等拡大防止の観点から当該施設入口にタブレット型体温測定カメラやスタンド付ノータッチ式及び自動ディスペンサー(消毒液)を設置。またトイレの手洗いレバー等を自動センサー水栓へ取り替えを実施。 ■効果検証 当該施設利用者が非接触にて使用できることで、ウイルス等の感染リスクの抑制につながった。	
18	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う備品等設置事業	①高齢者生きがい創造センター利用者の感染拡大防止を図るための備品を整備する。 ②③備品購入費 (タブレット型体温測定カメラ1台176,000円、スタンド付きディスペンサー(消毒液)1台26,400円)工事請負費(洗面台(トイレ)の手洗い自動水栓設置6台495,000円) ④交野市立高齢者生きがい創造センター	R3.4.1	R4.2.10	697,400	697,400		697,400	-	-	-	施設入口に体温測定カメラ1台と消毒液用スタンド1台、トイレに手洗い自動水栓6台設置し、感染予防策を講じる。 ■事業の実施結果 高齢者生きがい創造センター利用者の感染拡大防止を目的に、体温測定カメラ1台及び消毒液用スタンド1台の設置、また、トイレの手洗い自動水栓6台の設置工事を行った。 ■効果検証 感染防止対策用備品等の設置により、高齢者生きがい創造センター利用者の感染拡大防止につながった。	

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額 (単位:円)						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A 総事業費	B 補助対象事業 費 (D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)			G 補助対象外 経費
19	公立小中学校トイレ手洗い蛇口自動化事業	①児童・生徒及び教員のトイレの手洗い時の非接触にすることで感染症対策(男女別トイレと廊下の手洗いを各2箇所自動化) ②工事請負費 ③小学校15,669,635円(481か所)、中学校7,384,542円(213か所) ④市立小学校10校・中学校4校	R3.7.28	R4.3.18	23,054,177	23,054,177		23,054,177	-	-	-	男女別トイレと廊下の手洗いを各2箇所自動水栓化し、衛生環境の向上に寄与する。	■事業の実績結果 児童・生徒及び教員のトイレ、廊下の手洗い施設の各2箇所の水洗器具を自動水栓とした。 ■効果検証 手洗い施設の水栓器具を非接触にしたことで、児童・生徒の手の接触機会を減らし、新型コロナウイルスの感染拡大の防止、衛生環境の向上に寄与した。
20	放課後児童会施設整備事業	①郡津児童会、郡津児童会分室及び旭児童会のトイレについては、施設の老朽化により設備関係も古く、扉等が朽ちており、また和式を設置している児童会がある。扉等を改修し、便器については和式から洋式に取替え、水を流す際に蓋を閉めることで、ウイルス、雑菌等の飛散を防ぎ、衛生的に保つため改修工事を行う。また、フレハブ施設で運営する児童会の各蛇口及び石鹸を自動化にし、接触機会を減らすことで感染拡大防止を図るとともに、衛生的に保つため改修工事を行う。 ②工事請負費1463千円・消耗品費 94千円 ③内訳: 郡津児童会・郡津児童会分室・旭児童会トイレ改修 880千円 水栓自動化 583千円(17箇所) オートソープ(スポンサー等 94千円(30箇所分) ④放課後児童健全育成事業施設	R3.4.1	R4.3.31	1,556,852	1,556,852		1,556,852	-	-	-	3つの放課後児童会のトイレ改修工事及び5つの放課後児童会の自動水栓・オートソープ・ディスペンサー(各19箇所)の改修工事を実施し、感染拡大防止の対策を実施する。	■事業の実績結果 放課後児童会3箇所のトイレを洋式へ改修した。 また、水栓を自動化するため、放課後児童会5箇所(水栓17箇所)を改修し、オートソープディスペンサー(30個手洗い洗剤含む)を全児童会11箇所に設置した。 ■効果検証 各児童会において、他者が触れた物への接触機会を減少させることができ、感染症拡大防止につなげることができた。
21	庁舎トイレ水栓改修事業	①青年の家をはじめとする社会教育施設におけるトイレ内の水栓について、一部自動化を導入し、感染拡大の防止を図る。 ②③自動水栓機器及び修理費等 1,596,698円 青年の家…12台、武道施設…4台 星の里いわふね…10台 922,537円 いきいきランド…19台 674,161円 ④市内公共施設(4ヶ所)	R3.8.2	R4.3.31	1,596,698	1,596,698		1,596,698	-	-	-	トイレ内洗面台の2台に1台を自動水栓とし、環境衛生の向上に寄与する。	■事業の実績結果 市内社会教育施設のトイレに、新型コロナウイルス感染症対策として、手洗い自動水栓(計45台)を導入し、感染拡大防止を図った。 ■効果検証 施設来訪者や利用者等の感染拡大防止を図るとともに、安心・安全な施設利用に資することができた。
22	新型コロナウイルス感染防止を図る事業	①・トイレの蛇口を自動にすることにより感染拡大防止を図るとともに衛生面に配慮する。・トイレ電源スイッチをセンサーライトにすることにより感染拡大防止を図り、衛生面に配慮する。・利用者の体調を管理するため、設置型サーモグラフィを設置する。 ②工事請負費・備品購入費 ③自動水栓(6か所)418,000円・センサーライト(6か所)231,000円、設置型サーモグラフィ(2台)686,400円 ④市内図書館及び図書室	R3.5.13	R3.10.25	1,335,400	1,335,400		1,335,400	-	-	-	トイレ設備の改修(6か所)及びサーモグラフィ2台の整備により、館内の感染拡大を防止する。	■事業の実績結果 市内図書館及び図書室において、以下の整備を実施した。 ・自動水栓化工事(6か所) ・センサーライト設置工事(6か所) ・サーモグラフィ設置(2台) ■効果検証 来館者の体温やマスク着用の有無を感知できるサーモグラフィの設置及びトイレの蛇口や照明の非接触化工事により、クラスターの発生等による休館もなく、感染防止が図られた。
23	防災対策施設整備事業	①新型コロナウイルス感染症対策資機材の備蓄倉庫 ②備品購入費 ③倉庫購入一式 545,600円 ④消防本部敷地内	R3.5.1	R3.6.25	545,600	545,600		545,600	-	-	-	備蓄倉庫の購入により、感染症対策用資機材を適切に保管できる場所を確保する。	■事業の実績結果 感染症対策用資機材を保管するスペースを確保できたことにより、資機材を適切に管理することが可能となった。 ■効果検証 保管スペースの確保と適切な在庫管理が可能となった。
24	感染防止対策用音響機器整備事業	①広い会議室での発言やマスク装着時の発言をより鮮明に判別し正確な委員会会議録を作成することや、大声での発言による飛沫拡散を防止することからマイク機器を整備する。 ②③マイク整備費一式(1,595千円) ④交野市議会・委員会室	R3.6.23	R3.8.31	1,595,000	1,595,000		1,595,000	-	-	-	広い会議室での発言やマスク装着時の発言をより鮮明に判別し正確な会議録を作成すること、大きな声での発言による飛沫拡散を防止することからマイク機器を整備する。	■事業の実績結果 コロナ禍における会議時の会議録作成や感染防止等のため、会議室にマイク機器一式を整備した。 ■効果検証 マイク機器を整備したことにより、広い会議室での発言やマスク装着時の発言をより鮮明に判別し正確な会議録作成できたとともに、大きな声での発言による飛沫拡散を防止する効果が得られた。



No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額 (単位:円)						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A	B				G			
					総事業費	補助対象事業 費 (D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)			補助対象外 経費
25	行政事務デジタル化推進事業(自治体DX推進計画策定業務委託)	①交野市におけるDX推進計画を策定する。※DX:ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。 ②委託料(自治体DX推進計画策定業務委託)3,000千円、人材派遣等費用4,009,030円 ③他市町村の同規模事業からの金額比較による算出 ④職員、本庁及び出先拠点	R.3.6.1	R.4.3.31	7,009,030	7,009,030		7,009,030	-	-	-	今年度末までにDX推進計画を策定し、新しい生活様式への対応を進める。	■事業の実績結果 交野市DX推進計画を策定した。また、派遣によるSEの常駐により、リモートワーク等の新しい生活様式のためのデジタル技術に関する対応を行った。 ■効果検証 DX推進の土台となる計画が完成し、職員の意識も研修を通して高めることができた。新しい生活様式への対応により利便性が向上したため、今後の推進・対応にも大きな効果が期待できる。
26	行政事務デジタル化推進事業(庁内ネットワークの無線化)	①庁舎内における3密回避を図るため、庁内ネットワークを無線化し、執務室分散を図る。 ②③ 委託料(フリーアドレス化に伴う無線LAN構築34,311,200円、庁内ネットワーク敷設作業委託契約484千円、アクセスポイント等取付作業委託契約214,500円) 備品購入費(無線LAN子機3,740円×250個=935千円、無線化消耗品963,773円) ④庁内ネットワークが繋がる拠点(一部を除く)	R.3.4.1	R.4.3.31	36,908,473	11,823,097		11,823,097	-	-	25,085,376	無線LANを利用することで、3密回避を図るとともにペーパーレスを意識した業務スタイルを目指す。	■事業の実績結果 庁内ネットワークをすべて無線化した。 ■効果検証 会議等に端末を持ち込めるようになったことで資料等をデジタル上で確認することができ、ペーパーレスに繋がった。さらに執務室の分散、3密回避といった感染症対策に効果的であり、感染症及びデジタル化の推進に繋がった。
27	行政事務デジタル化推進事業(タブレット端末の導入)	①職員と市民、職員同士や外部事業者との接触機会を減らすため、WEB会議システムの利用環境を整備する。 ②③ 役務費(タブレット用通信費[25回線×12か月]1,599,642円、モバイルルーター用通信費[5回線×12か月]329,015円、公衆無線Wi-Fiいきいきランド・ゆうゆうセンター[2拠点×12か月]560,956円) 使用料(WEB会議利用料[3ライセンス]83千円) 備品購入費(タブレット端末[25台]2,178,000円) ④職員、本庁及び出先拠点	R.3.4.1	R.4.3.31	4,750,613	4,750,613		4,750,613	-	-	-	参加者同士の接触機会を減らすため、タブレット端末上でWEB会議を実施できる環境を整える。	■事業の実績結果 WEB会議システムの利用環境を整備し、タブレット端末の貸し出しを開始した。運用開始から令和3年度末までで43件の利用申請があり、滞りなく運用した。 ■効果検証 他者との接触機会を減らすことができるWEB会議が利用しやすくなったことで、感染症対策に繋がった。また、会議場所までの移動時間も短縮され、業務の効率化にも効果的であるといえる。
28	オンライン子育て広場等環境整備事業	①感染拡大防止や来庁困難者への対応として、オンラインで子育てに関する情報交換や相談ができる環境整備を図る。 ②備品購入費(プロジェクター1台 129,800円) ③市民(子育て中の保護者等)	R.3.4.1	R.3.10.25	129,800	129,800		129,800	-	-	-	コロナ禍においても講師や受講者がZoomにて繋がりを、ひろば利用をしている保護者へZoom画面をプロジェクターで講師を大きく投影し子ども遊びながらも受講できる環境の整備を図る。	■事業の実績結果 地域子育て支援拠点4か所中3か所実施 合計 8回開催 ■効果検証 参加組数 37組 オンライン研修については、今年度新たに始めた事業で、まだ少人数参加ではあるが、少しずつ普及してきているといえる。
29	高齢者に対する見守り等事業	①引きこもりがちな在宅高齢者の生活実態調査や見守り等の取組を行い、適切な支援につなげる。 ②③委託料(要援護高齢者に対する実態調査業務委託1,254,000円) 補助金(老人クラブ見守り活動補助金630,900円) ④市民(65歳以上の要援護高齢者等)/老人クラブ	R.3.4.1	R.3.10.25	1,884,900	1,884,900		1,884,900	-	-	-	要援護高齢者2,226人に調査を実施し生活実態を把握。また、老人クラブ会員2,103人に対して、外出自粛等に伴う孤立等を防ぐための見守り活動への支援を行った。	■事業の実績結果 コロナ禍における要援護高齢者2,226人に対してのアンケート調査の実施により、生活実態を把握し、適切な支援につなげるとともに、必要なサービスの把握を行った。また、老人クラブが会員2,103人に対して、外出自粛等に伴う孤立等を防ぐための見守り活動への支援を行った。 ■効果検証 コロナ禍における要援護高齢者で安否確認ができ、支援を必要とする人に適切な支援につなげることができた。また、老人クラブ会員限定ではあったが、訪問を行うことで、在宅高齢者の孤立等を防ぐための見守りに寄与した。
30	高齢者ICT活用支援事業	①高齢者の積極的なICT活用促進支援のため、高齢者の集まる地域のサロンなどでスマートフォン講習会を実施する。 ②③委託料550,000円 ④講習会実施を希望する地域(地域サロンなど)	R.3.4.1	R.4.3.31	550,000	550,000		550,000	-	-	-	市内10校区において地域住民向けスマホ講習会を実施	■事業の実績結果 外出を控え引きこもりがちな高齢者に対して、新しい生活様式を取り入れ、積極的なICT活用を支援するため、スマホ講習会を10回実施した。 ■効果検証 地域においてスマホ講習会を実施することで、コロナ禍であっても参加しやすい環境下で、157人の参加があり、高齢者のICT活用促進を図ることができた。

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A 総事業費	B 補助対象事業 費 (D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)			G 補助対象外 経費
31	小・中学校学力充実支援事業	①問題データベース及びタブレットドリルを引き続き活用することにより、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う新たな学びの様式に係る学習環境を整え、継続して児童生徒のが学力の保障を行う。 ②東京書籍(交野市バック)「問題データベース・タブレットドリル」の使用料 ③使用料及び賃借料(小学校・中学校・教育委員会用)3,658千円 ④市立小中学校児童生徒	R3.4.1	R4.3.31	3,657,500	3,657,500		3,657,500	-	-	-	学校教育アンケート「授業はわかりやすく楽しい」に対する肯定的回答 85%以上	■事業の実施結果 コロナ禍における新たな学びの様式に係る学習環境を整え、児童生徒の学力の保障を行った。 ■効果検証 「問題データベース・タブレットドリル」を活用することにより、学校教育アンケート「授業はわかりやすく楽しい」に対する肯定的回答が86%となり、授業改善を図ることができた。
32	交野市小中一貫教育事業	①新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う、児童生徒の確かな学びの保障のため、学びあい補助員を市立各小・中学校に1名ずつ派遣する。学校図書館の機能を充実させるとともに、教員の授業づくりを支援・推進することにより、児童生徒の言語活用力の向上を図る。 ②学びあい補助員報償費 2,002千円 ③1,000円×143回×14校=2,002千円 ④市立小中学校	R3.4.1	R4.3.31	2,002,000	2,002,000		2,002,000	-	-	-	学校教育アンケート「授業はわかりやすく楽しい」に対する肯定的回答 85%以上	■事業の実施結果 学びあい補助員を市立全小・中学校に派遣し、学校図書館の機能を充実させるとともに、教員の授業づくりを支援することにより、児童生徒の言語活用力の向上を図った。 ■効果検証 学びあい補助員を市立各小・中学校に1名ずつ派遣することにより、学校教育アンケート「授業はわかりやすく楽しい」に対する肯定的回答が86%となり、児童生徒の学習保障に繋がった。
33	新型コロナウイルスの集団感染防止対策事業	①庁内機関や小中学校、認定こども園等で感染者が判明した際に、濃厚接触者として特定されず、行政検査の対象とならなかった者に対し、PCR検査等を実施し、感染拡大及びクラスターの発生防止を図る。 ②23,360,098円 ③消耗品 752,098円 役務費 6,636,000円 委託料 12,100円×1320検体=15,972,000円 ④庁内機関、小中学校、認定こども園等	R3.4.1	R4.3.31	23,360,098	23,360,098		23,360,098	-	-	-	PCR検査の実施により、庁内等における感染拡大防止を図る	■事業の実施結果 行政検査の対象とならなかった者に対し、PCR検査(1320検体分)を実施することができた。 ■効果検証 PCR検査を行うことで、クラスターの発生を防ぐことができた。
34	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	①小5、小6、中2、中3の保護者を対象に、小・中学校の泊を伴う教育活動における、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る経費の保護者負担を軽減する。 ②泊を伴う教育活動における、感染防止対策に係る経費 ③感染防止対策【小5】合計531,000円(7校・531人)【中2】合計760,864円(3校・455人)【小6】合計2,275,756円(10校・675人)【中3】合計1,848,963円(3校・425人) 合計5,416,583円 ④市立小中学校小5・小6・中2・中3保護者	R3.7.1	R4.3.31	5,416,583	5,416,583		5,416,583	-	-	-	適切に感染予防対策を講じ、泊を伴う教育活動を実施する。	■事業の実施結果 新たな感染拡大防止対策に係る経費として、小学校10校、中学校3校の保護者負担を軽減した。 ■効果検証 適切に新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じたことにより、泊を伴う教育活動を全小・中学校で実施することができた。
35	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う備品等購入事業	①新しい生活様式として、WEBでの会議や研修会・講演会等が導入されている中、より多くの関係者を対象としたWEB講演会等を実施する際に、大画面で見ることができプロジェクターを購入し、広い部屋で蜜を避けながら利用することで感染拡大防止を図る。 ②備品購入費 ③プロジェクター 一式 117,315円 ④世代間交流センター	R3.9.1	R3.12.31	117,315	117,315		117,315	-	-	-	WEB会議等の促進を図り、感染拡大を防止する。	■事業の実施結果 コロナ禍において、WEBでの会議や研修会・講演会等が導入されている中、より多くの関係者を対象としたWEB講演会等を実施する際に、大画面で見ることができプロジェクター及び可動式のプロジェクター一台を購入した。 ■効果検証 プロジェクターを用いることで、広い部屋でより多くの方が密を避けながら研修会等を開催することが可能となった。
36	交野市立妙見坂小学校保健室空調機新設工事	①児童の体調管理と感染対策 ②空調機設置の工事費 ③工事請負費 601,700円 ④妙見坂小学校保健室	R3.6.17	R3.9.8	601,700	601,700		601,700	-	-	-	適切な換気と室温の維持のため、保健室空調機を更新する。	■事業の実施結果 交野市立妙見坂小学校の保健室の空調機を更新した。 ■効果検証 交野市立妙見坂小学校の保健室の空調機を更新したことで、適切な換気と室温の調整ができるようになり、児童の体調管理と感染対策につながった。

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額 (単位:円)						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A 総事業費	B				G 補助対象外 経費			
						補助対象事業 費 (D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額				F その他 (府補助)
37	コロナウイルス関連情報周知・啓発事業	①市民に対し、コロナウイルス関連情報を広く周知するため、チラシを作成して各戸配布を行う。 ②③チラシ印刷270,160円、配布業務委託334,504円 ④全市民	R3.4.1	R3.9.30	604,664	604,664		604,664	-	-	-	緊急事態宣言発令に伴いチラシを作成し、市内全戸に配布。1回あたり約33,000枚を2回配布。	■事業の実施結果 緊急事態宣言に伴う外出自粛要請等を市民に周知するために、チラシを作成し全戸配布(2回実施、約33,000枚/回)を行った。 ■効果検証 チラシを作成し全戸配布することにより、広く関連情報を周知することができた。
38	中小企業者等支援給付金事業	①新型コロナウイルス感染症による度重なる影響を受け、売上の減少している中小企業者等に対し、安定的な事業継続のため、支援金を給付する。 ②対象事業者への支援給付金 ③負担金、補助及び交付金:59,509,700円(149件)、役務費(郵便料):50,265円、印刷製本費:7,740円、報酬:284,991円 ④中小企業者等(法人・個人) 149事業者 ※事業者支援分39,813,000円を充当	R3.4.10	R4.3.31	59,852,696	45,781,123		45,781,123	-	-	14,071,573	給付件数:650事業者	■事業の実施結果 新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けながらも継続的に事業に取り組む149事業者に対し、事業の安定化に向けた支援金を支給した。 ■効果検証 新型コロナウイルスにより影響を受けた事業者の安定的な事業継続に寄与することができた。
39	新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援事業	①新型コロナウイルス感染症の陽性者が自宅療養となるケースが増加している状況を踏まえ、自宅療養者の日常生活の支援等を行うため、食料品や日用品を無料で自宅に配送する。 ②自宅療養者支援 29,422,811円 ③支援物資配送業務委託料 24,498,741円、会計年度任用職員報酬 666,082円、人材派遣委託料 3,773,220円、執務室等借り上げ料 362,910円、機器設定等委託料 51,700円、複写機保守料 70,158円 ④自宅療養をする市民(申し込み必要)	R3.9.30	R4.3.31	29,422,811	29,422,811		29,422,811	-	-	-	自宅療養者の日常生活の支援等を適切に行う。	■事業の実施結果 新型コロナウイルス感染症の陽性者が自宅療養に専念できるよう、日常生活の支援等を行うため、食料品や日用品を無料で自宅に配送した。 ■効果検証 新型コロナウイルス陽性者の急激な増加に伴い、申し込みのあった自宅療養者に対し、食料品や日用品を自宅へ配送し、日常生活の支援を図った。
40	高規格救急車購入事業	①高規格救急車及び感染防止資機材を購入し、救急搬送体制の充実を図る。 ②③高規格救急車等の購入 34,540千円 (高規格救急車、諸経費、感染対策資機材等) ④消防本部	R3.4.1	R3.12.10	34,540,000	34,540,000		34,540,000	-	-	-	今後10年間または15万km走行の救急車対応等。	■事業の実施結果 令和3年11月1日の運用開始以後、1,498件の救急車事案に対応した。(令和4年7月31日現在) ■効果検証 1,498件の救急車事案中、新型コロナウイルス陽性患者に対して150件出動するなど、救急搬送体制の充実が図られた。
41	高齢者の見守り活動等事業	①新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、高齢者等の見守り活動が必要であるとともに、生活保護等のケース対応が増えている。それに伴い市内で小回りが利き、なおかつ坂道等にも対応できるような移動手段として、原付バイクと電動アシスト付の自転車を使用する。 ②備品購入費 ③電動アシスト付き自転車(5台) 427,380円 ④交野市立保健福祉総合センター	R3.11.1	R4.2.28	427,380	427,380		427,380	-	-	-	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う生活保護等のケース対応が増えることへのスムーズな対応を可能とする。	■事業の実施結果 新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、高齢者等の見守り活動が必要であるとともに、生活保護等のケース対応が増えていることに伴い、市内で小回りが利き、なおかつ坂道等にも対応できる移動手段として、電動アシスト付の自転車を購入。 ■効果検証 電動アシスト付自転車の使用により、見守りが必要とされる方への訪問や、緊急案件についても円滑な対応が図られた。
42	交野市立放課後児童会施設抗ウイルス・抗菌コーティング施工工事	①新型コロナウイルス感染症等防止対策のため、交野市立の学校教育施設内等において、児童生徒が日常生活において特に触れる施設等に、抗ウイルス・抗菌コーティングの施工を実施するもの ②工事請負費 252千円 ③交野市立小中学校及び児童会 抗ウイルス・抗菌コーティング施工(児童会分) 252千円(10箇所) ④放課後児童会のプレハブ施設(5箇所)及び学校内教室利用(16室)	R4.1.1	R4.3.31	252,384	252,384		252,384	-	-	-	放課後児童会10箇所に対して抗ウイルス・抗菌コーティングを行うことにより、感染拡大防止を対策を実施する。	■事業の実施結果 学校とあわせて、児童が日常生活において特に触れる場所等へ抗ウイルス・抗菌コーティングを放課後児童会10箇所に施工した。 ■効果検証 抗ウイルス・抗菌コーティングを行うことで、常に清潔な状態を維持・継続することができ、感染拡大防止につながった。

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額 (単位:円)						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A 総事業費	B 補助対象事業 費 (D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)			G 補助対象外 経費
43	市立認定こども園 光触媒による抗ウイルス・抗菌コーティング施工工事	①新型コロナウイルス感染症対策のため、園児、職員等が施設内で日常的に触れる部分、ドアノブ、蛇口、手すり等に光触媒による抗菌コーティングを実施する。 ②工事請負費905千円 904,772円(2園分) ④市立認定こども園2園	R4.2.1	R4.3.31	904,772	904,772		904,772	-	-	-	対象施設2園において事業を実施し、児童等の衛生環境の向上に寄与する。	■事業の実績結果 市立園2園で、園児、職員等が施設内で日常的に触れる部分、ドアノブ、蛇口、手すり等に光触媒による抗菌コーティングを実施した。 ■効果検証 市立園2園で、園児、職員等が施設内で日常的に触れる部分、ドアノブ、蛇口、手すり等に光触媒による抗菌コーティングを実施することで施設内における感染拡大防止が図られた。
44	交野市立児童発達支援センター抗ウイルス・抗菌コーティング施工工事	①児童発達支援センター(こどもゆうゆうセンター)のトイレ等に光触媒コーティングを施し、衛生環境を高める。 ②光触媒コーティングの施工費用 ③工事請負費(トイレ、窓サッシ、手すり等の光触媒コーティング、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等) 148,280円 ④児童発達支援センター	R4.1.1	R4.3.31	148,280	148,280		148,280	-	-	-	設備の光触媒コーティングを実施し、通所児童等の衛生環境の向上に寄与する。	■事業の実績結果 通所児童等が日常的に触れる手すり等を光触媒コーティングしたことにより、衛生環境の向上を図った。 ■効果検証 光触媒コーティングを実施したことにより衛生環境の向上に寄与した。
45	交野市立交野小学校抗ウイルス・抗菌コーティング施工工事	(交野小学校施工分) ①学校施設における感染症対策として、児童生徒が日常生活において特に触れる施設等に、抗ウイルス・抗菌コーティングの施工を実施するもの ②抗ウイルス・抗菌コーティングの施工費 ③工事請負費568,480円 ④市立小学校1校	R3.9.15	R3.9.19	568,480	568,480		568,480	-	-	-	設備の光触媒コーティングを実施し、衛生環境の向上に寄与する。	■事業の実績結果 交野小学校の児童が日常生活において特に触れるドアノブや手すり、スイッチプレート等の施設に、抗ウイルス・抗菌コーティングの施工を行った。 ■効果検証 児童が日常生活において特に触れる施設等に抗ウイルス・抗菌コーティング施工を行うことで、衛生環境の向上に寄与し、児童が安心して学校に通うことのできる環境の整備につながった。
46	交野市立小中学校抗ウイルス・抗菌コーティング施工工事	①学校施設における感染症対策として、児童生徒が日常生活において特に触れる施設等に、抗ウイルス・抗菌コーティングの施工を実施するもの ②抗ウイルス・抗菌コーティングの施工費 ③工事請負費 12,221,616円 ④市立小学校9校、中学校4校	R4.1.24	R4.3.28	12,221,616	12,221,616		12,221,616	-	-	-	設備の光触媒コーティングを実施し、衛生環境の向上に寄与する。	■事業の実績結果 小中学校(交野小学校を除く13校)の児童・生徒が日常生活において特に触れるドアノブや手すり、スイッチプレート等の施設に、抗ウイルス・抗菌コーティングの施工を行った。 ■効果検証 児童・生徒が日常生活において特に触れる施設等に抗ウイルス・抗菌コーティング施工を行うことで、衛生環境の向上に寄与し、児童が安心して学校に通うことのできる環境の整備につながった。
47	保健福祉総合センター受付カウンター改修事業	①福祉部の受付カウンターを改修し、市民と職員との距離を確保すること、職員間の距離を確保することで、新型コロナウイルス感染拡大を予防するもの。 ②既設カウンター撤去費用、新設するカウンターの購入費用および職員事務機の配置換えによる電話機移設費用 ③カウンター工事費 1,254,000円、カウンター購入費用 582,291円、電話・照明工事費 881,100円 ④保健福祉総合センターに来庁する市民等	R4.1.28	R4.3.31	2,717,391	2,717,391		2,717,391	-	-	-	来庁する市民等と職員、職員同士での感染を予防する。	■事業の実績結果 新型コロナウイルス感染症等拡大防止の観点から、市民と職員との距離、及び執務室内の職員間の距離を確保するためにカウンターの移設工事等を実施。 ■効果検証 カウンター工事等を実施したことにより、市民と職員の距離を確保でき、また蜜となっていた執務室内の職員間の距離も確保することができたことからウイルス等の感染抑制につながった。
48	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う環境整備事業	①交野市立健康増進センターにおいて、各階の洋式トイレに便座クリーナー用ディスペンサー各1台ずつ設置し、感染拡大防止を図る。 ②43,538円 ③消耗品費(便座クリーナー用ディスペンサー12個 12×2,959円 クリーナー液2個 2×4,015円) 43,538円 ④交野市立健康増進センター	R3.12.21	R4.1.31	43,538	43,538		43,538	-	-	-	衛生環境を保つための物品等を整備し、館内の感染拡大防止を図る。	■事業の実績結果 健康増進センター内の様式便所すべてに便座クリーナーを設置した。 ■効果検証 設置を行ったことで、感染拡大防止に対応することができた。



No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額 (単位:円)						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A 総事業費	B 補助対象事業 費 (D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)			G 補助対象外 経費
49	交野市立長宝寺小学校トイレ人感センサー設置工事	①学校施設における感染症対策として、トイレの照明を人感センサーによって点灯できるようにするもの ②人感センサー設置調査委託、設置工事費 ③工事請負費561,220円 ④市立小学校1校	R3.10.11	R3.11.8	561,220	561,220		561,220	-	-	-	衛生環境の向上のため、18カ所のトイレに人感センサーを設置し、自動点滅とする。換気扇はプログラムタイマーの換気扇用スイッチを設置して設定時間での自動運転にする。	■事業の実施結果 トイレに人感センサーを18カ所設置し、照明を自動点灯にした。また、プログラムタイマーを設置することで換気扇を自動運転とした。 ■効果検証 児童・生徒の手の接触機会を減らし、また、適切な換気を行うことができるようになり、衛生環境の向上に寄与した。
50	高齢者の見守り活動等事業	①コロナ禍の影響により外出自粛が続く中で、高齢者等の見守りを行う基礎となる要支援者名簿を定期的に作成・更新していくために、システム改修を行う。 ②システム改修委託料 ③改修費用一式 1,848,000円 ④災害時要支援者名簿登録対象者	R4.1.1	R4.3.31	1,848,000	1,848,000		1,848,000			-	要支援者・要配慮者を的確に把握し、見守り活動を行う。	■事業の実施結果 要支援者名簿を管理する被災者支援システムを改修した。 ■効果検証 システム改修により要支援者の住基異動が把握可能になり、また介護・障害情報や独居等の世帯状況が見やすくなったことにより、要支援者名簿の作成・更新が容易になった。
51	感染者対応した救急隊員等の防疫手当	①感染者対応に従事した職員に特殊勤務手当(防疫手当)を支給する。 ②③ A 陽性患者を搬送(非接触3,000円/1日) B 陽性患者を搬送(患者に接触有4,000円/1日) ■A: 106件、B: 280件 合計1,438,000円 (4月1日～3月31日現在) 4月実績 106,000円、5月実績 168,000円、6月実績 12,000円、7月実績 36,000円、8月実績 104,000円、9月実績 121,000円、10月実績 48,000円、11月12月なし、1月161,000円、2月531,000円、3月151,000円 ④交野市消防本部職員	R3.4.1	R4.3.31	1,438,000	1,438,000		1,438,000	-	-	-	コロナ陽性患者の搬送件数に応じて、作業に従事した職員に支給することから、陽性者搬送件数の増加に伴って支給件数も増加した。	■事業の実施結果 コロナ陽性患者の搬送件数に応じて、作業に従事した職員に支給することから、陽性者搬送件数の増加に伴って支給件数も増加した。 ■効果検証 コロナ陽性患者の搬送に従事した職員に特殊勤務手当(防疫手当)を支給することができた。
52	休日診療所における感染者対応の防疫手当	①休日診療所における感染者対応の防疫作業に従事した職員に特殊勤務手当(防疫手当)を支給 ②特殊勤務手当(防疫手当)9千円 ③3,000円×3人分 ④交野市休日診療所	R3.4.1	R4.3.31	9,000	9,000		9,000	-	-	-	休日診療所で感染者対応事業に従事した職員に特殊勤務手当を支給	■事業の実施結果 3名が陽性者の対応を行ったため、3名に支払いを行った。 ■効果検証 休日診療所において、危険な業務における手当を支払うことができた。
53	抗原検査キットの購入	①新型コロナウイルス感染症(covid-19)抗原検査キット ②③ 富士フィルム製「IMMUNO AGハンディ covid-19」(1箱10個入り) 1箱17,600円 × 10箱 = 176,000円 ④交野市消防本部職員	R3.4.1	R4.3.31	176,000	176,000		176,000	-	-	-	検査をスムーズに実施できる体制を構築する。	■事業の実施結果 職員が新型コロナウイルスの濃厚接触者になった際、自宅待機期間を短縮するために使用した。 ■効果検証 濃厚接触者となった職員が早期に職場復帰することが可能となり、消防業務が円滑に実施される一助となった。
54	抗原検査キット配布事業	①障がい福祉サービス事業所・介護サービス事業所に対し、感染拡大を防止する観点から、迅速に検査を実施できるよう、抗原検査キットの配布を行うもの。 ②抗原検査キット購入費 ③88箱(1箱:10個)×9,075円=798,600円 ④障がい福祉サービス事業・介護サービス事業所の従事者等	R4.2.1	R4.3.31	798,600	798,600		798,600	-	-	-	障がい福祉サービス事業・介護サービス事業所の従事者等の感染拡大を防止する。	■事業の実施結果 市内福祉サービス提供事業所におけるコロナの感染拡大防止のため、迅速な検査体制整備が求められることから、抗原検査キット880セットを備蓄し、必要時に配布できる体制を整備した。 ■効果検証 抗原検査キットを市で備蓄することにより、事業所でコロナ陽性者が出た際、施設従業員等が早急に検査を受けることができ、感染拡大防止を図ることができた。

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額 (単位:円)							成果目標	事業の実績結果及び効果検証
					A 総事業費	B 補助対象事業 費 (D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)	G 補助対象外 経費		
55	新型コロナウイルス感染症対策事業	①市立小学校及び中学校における感染対策用品の購入やカーテンのクリーニングを行う。 ②③消耗品購入6,902,423円、クリーニング398,869円 ④市立小・中学校	R3.4.1	R4.3.31	7,301,292	7,301,292		7,301,292	-	-	-	市立小中学校内におけるクラスター発生の抑制を図る。	■事業の実績結果 集団感染のリスクを避けるため、市立小・中学校において消毒液や石鹸液等の保健衛生用品の整備をおこなった。 ■効果検証 消毒液や石鹸液等の基本的な感染対策のための物品整備がおこなえたことから、児童・生徒が安心して学ぶことができる体制整備につながった。
56	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①学校施設における感染症対策として、公立小中学校のトイレ清掃業務を委託する。 ②清掃業務委託料(市負担分) 6,328,477円 ③委託料 21,434,600円 うち、国補助額9,138,000円、市負担額6,328,477円 ④公立小中学校	R3.4.1	R4.3.31	21,434,600	15,466,477	9,138,000	6,328,477	-	-	5,968,123	生徒の新型コロナウイルス感染予防のため、これまで生徒が実施していたトイレ清掃を、専門業者に委託する。	■事業の実績結果 児童・生徒の感染拡大防止対策として、小中学校全14校のすべてのトイレについて、清掃業者が日常清掃を行った。 ■効果検証 小中学校で児童・生徒の行っていたトイレの日常清掃を清掃業者が行うことで、児童・生徒が安心して学校に通うことのできる環境の整備につながった。
57	公立学校情報機器整備費補助金	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ①タブレット端末等ICT機器を活用した授業の安定稼働及び、教育ICT環境を円滑に保守していくためのサポートのためにGIGAスクールサポーターを配置する。 ②スクールサポーター委託料(市負担分) 5,803,600円 ③委託料 11,608千円 (人件費8,703,200円、旅費1,692,000円、消耗品費72,000円、印刷製本費144,000円、通信運搬費672,000円、雑役務費324,000円) うち、国補助額5,803,600円、市負担額5,803,600円 ④市立小中学校	R3.4.1	R4.3.31	11,807,200	11,807,200	5,803,600	5,803,600	-	-	-	タブレット端末等ICT機器を活用した授業の安定稼働及び、教育ICT環境を円滑に保守していくためのサポートのために、サポーターを2人配置し、1週間に1度は各校をサポーターが回れるようにする。	■事業の実績結果 年間を通して、サポーターを2人配置し、1週間に1度各校を回った。 ■効果検証 サポーターによる機器・ソフトウェア使用方法の周知、タブレット等の活用アドバイス、使用マニュアル(ルール)の作成、機器等の設定支援等が行われたことにより、ICT機器を使用した学習指導が促進され、コロナによる学校の臨時休業等の緊急時においても、子供たちの学びの保障に寄与した。
58	保育対策総合支援事業費補助金	(感染対策支援事業) ①職員が新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費のほか、認定こども園等が感染症対策を徹底できるような消耗品等に対して補助を実施する。 ②補助金(市負担分) 3,879千円 ③市立認定こども園2園 900,680円 私立認定こども園等17園 6,852,000円 合計7,752,680円うち、 国補助額3,874,000円、市負担分3,878,680円 ④認定こども園、保育所、小規模保育施設	R3.4.1	R4.3.31	7,752,680	7,752,680	3,874,000	3,878,680	-	-	-	対象施設19園において感染対策に関する補助を実施	■事業の実績結果 感染症対策を実施する認定こども園等19園に対して補助を実施。 ■効果検証 認定こども園等が実施する感染症対策に対する補助を実施することで、施設内における感染拡大防止対策が図られた。
59	保育対策総合支援事業費補助金	(市立認定こども園分) ①市立認定こども園における業務のICT化等を推進することにより、保育士等の業務負担の軽減を図ることで、感染症対策を徹底できる環境を整備する。 ②補助金(市負担分) 688千円 ③市立園2園分 1,371,607円 うち、国補助額684,000円、市負担額687,607円 ④市立認定こども園2園	R3.4.1	R4.3.31	1,371,607	1,371,607	684,000	687,607	-	-	-	対象施設2園においてICT化事業を実施	■事業の実績結果 市立認定こども園2園においてICTシステムの導入を実施。 ■効果検証 ICTシステムの導入により、園児の登降園について、保護者の手書きから非接触化を行い、施設内における感染拡大防止対策が図られた。
60	保育対策総合支援事業費補助金	(私立認定こども園分) ①私立認定こども園等における業務のICT化等を推進することにより、保育士等の業務負担の軽減を図ることで、感染症対策を徹底できる環境を整備する。 ②市負担分327千円 ③私立園2園分 980,000円 うち、国補助額653,000円、市負担額327,000円 ④私立認定こども園・保育所の2園	R3.4.1	R4.3.31	980,000	980,000	653,000	327,000	-	-	-	対象施設2園においてICT化事業を実施	■事業の実績結果 私立認定こども園、保育所の2園においてICTシステムの導入のための補助を実施。 ■効果検証 ICTシステムの導入により、園児の登降園について、保護者の手書きから非接触化を行い、施設内における感染拡大防止対策が図られた。

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	決 算 額 (単位:円)						成果目標	事業の実績結果及び効果検証	
					A 総事業費	B 補助対象事業 費 (D+E+F)	C 国庫補助額	D 交付対象 経費	E 起債予定額	F その他 (府補助)			G 補助対象外 経費
61	新型コロナウイルス感染症セーフティ ネット強化交付金	(自立相談支援機関等の強化事業) ①新型コロナウイルス感染拡大に伴い、住居確保給付金等の申請者の増加を見込み、相談体制の拡充を行う。 ②相談業務にかかる委託料(市負担分) 1,122,379円 ③委託料(相談員2名) 4,486,379円 うち、国補助額3,364,000円、市負担分1,122,379円 ④住居確保給付金等の申請を検討している市民	R3.4.1	R4.3.31	4,486,379	4,486,379	3,364,000	1,122,379	-	-	-	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、失業等で住居を喪失する恐れのある方からの、住居確保給付金等の申請の対応を適切に行える体制を整える。 ■効果検証 急増する生活困窮者からの相談に対し、迅速かつ適正な対応が図られた。	
62	子ども・子育て支援交付金	①新型コロナウイルス感染症対策や感染拡大予防の徹底を図るためにアルコール等の必要な消毒の物品や備品の購入により環境整備等を行う。 ②アルコール等の消耗品・感染対策備品の購入費(市負担分) 734,369円 ③各事業所での衛生総事業費 2,202,369円 うち、国補助額734,000円、府補助額734,000円、市負担額734,369円 ④子ども子育て13事業にかかる施設	R3.4.1	R4.3.31	2,202,369	2,202,369	734,000	734,369	-	734,000	-	新型コロナウイルス感染予防のための衛生管理等を行う。 ■効果検証 新型コロナウイルス感染予防対策を十分に行っていることから、利用者の安心へつながり、安定した利用を促すことができた。	
63	疾病予防対策事業費等補助金	①市民の健康増進並びに疾病の予防及び治療を行い、予防接種による健康被害者を救済し、医療の確保と健康づくりの推進を図る。 ②補助金(市負担額) 4,007,888円 ③感染症対策特促進事業費 4,334,502円 特定感染症検査等事業費 5,638,475円 合計9,972,977円うち、 国補助額4,596,000円、市負担額5,376,977円(うち、補助対象外1,369,089円) ④市民	R3.4.1	R4.3.31	9,972,977	8,603,888	4,596,000	4,007,888	-	-	1,369,089	すべての対象者が抗体検査等を受診 ■事業の実績結果 886件の抗体検査を行った。 また、マイナンバー情報連携体制整備(PHR、ロタウイルス、新型インフルエンザ)を完了させた。 ■効果検証 希望する方の抗体検査を完了することができた。 システムに関しては利便性が向上し、市民により良いサービスを提供することができるようになった。	
<b>合計</b>					<b>424,905,781</b>	<b>378,411,800</b>	<b>28,846,800</b>	<b>348,831,000</b>	<b>-</b>	<b>734,000</b>	<b>46,494,161</b>		